スイーマンス氏が露地に戦器とて な際食器を開催して日支政方から な際食器を開催して日支政方から な際食器を開催して日支政方から ない、一切は十四日夜の路 ない、一切は十四日夜の路 ない、一切は十四日夜の路 ない、一切は十四日夜の路 ない、一切は十四日夜の路 ない、一切は十四日夜の路

委員會に出席です

代表部に訓電

極續委員會に對し

日

那の狡猾手段に動能して居る



找軍を包圍攻撃の姿勢 南 支那軍

熊各國武官は前線に出て支那軍の の散兵線を布き塹壕に振りなの散兵線を布き塹壕に振りな *** 例**

我軍は斷乎

れに反撃を加ふる事に決定し、 F十五日登 男軍部は虹榴戯い北の蘇州河まで支那軍が進出したのは**停戦會議豫備協定達反なりとして断然こ**祭職會議で心感意な影響した支那軍は選に種極極に軍職の移動を開始するに至り我軍部は城に緊急を呈してゐる、祭職するに至り支那軍の役骸は指呼する事が出來る、一方八十八師の他の部隊は便変を懸り緩突職が蔵に侵入して來り不穩の叛勢 狡猾な支那側の駈引 が八十八郎の他の部隊は便去を懸り後参離が蛇に極入して乗り心臓の妖勢の一部で、我軍とは蘇州河を隔てゝ約一キロの近距離

奉山線ごの連絡拒絕

株大名逮捕

あむうる丸で交替部隊

けさ七時上陸開始、出迎へませう

税中のさころ十五一の水浦を迎へて参

行詰り

りを

諸語された場合は影響像、低極能、觀彩像に支那兵が駐屯してゐなかつた事は各種政官が電地踏沓してゐる處で突戮再隊の際は又問題がものさし米國武官は今頭近衛附近の調査を行つたが明日は江福附近の調査に起く寄である、なほ保殿で無州湾以南地區支那兵战屯艦艇が軍部では非常に重天視して居り江福線方面に進出するが如き場合は默視せずと云つてゐるが中立國武官側でも支那側の態度を私滅急極る上海特體十五日風」支那側では係股交派停戦中を好像に未決定の區域に進出しておき交渉再帳の場合の立場なよくしようさいふ比ちしく上海特體十五日風」支那側では係股交派停戦中を好像に未決定の區域に進出しておき交渉再帳の場合の立場なよくしようさいふ比ちしく 米駐在武官憤慨「上華子五一巻」素章の **愛**」支那軍の進出は各対面に多

我代表自重を希望 は、から決定する智である、支那幅は、配に立入りたくない心臓である。 を検性が三月四日の総會決議の影響。の大局から委員會に難ら自取から要求してゐるが委員會は現地の大局から委員會に難ら自取かを要求してゐるが委員會は現地の 列國や深入せぬ意郷

・サナヤを出継したが鬼神殿ひの目を現て見られてる。 ・の東支出観及び周光を記載して聴解が成立したら 一が南方支那政府の使帳による便を膨緩を入込みい 一が南方支那政府の使帳による便を膨緩を入込みい 一が南方支那政府の使帳による便を膨緩を入込みい で見き買良額、共産黨のコンピネーションによつ

る際原家につき説明、原解を求め、 東郊原郷 原のため、 東郊原郷 原のため、 東郊原郷 原のため、 東郊原郷 原のため、 東郊原郷 原のため、 東京では、 東京ではでは、 東京では、 東京ではでは、 東京では、 東京ではでは、 東京ではでは、 東京では、 東京では、 東京では、 東京では、 東京ではでは、 東京では、 東京では、 東京では、 東

おります。一時よりリットはいる後午前十一時よりリット

路支共產黨員參加

北滿擾亂のテロ計畫

褐色 親軍

込みなので北上か中

彈壓繼續

日地で陰謀を續々發見

いて登磋、爆弾技下、交通機関飛順等が終新國家遊説の積極鏡鏡窓、日本軍の行態は近日難がある。斯くて北道

歸還命令を發す

きのふ御裁可を仰ぐ

便衣隊示威運

とて満洲圏の不信 は戦闘順密委戦の

建國精神の作興に

満洲共和黨を設立

秋政から教書を發す

東支南部線

配して湯倫院政は態度立て共に左の敷養を養したが縁起には

(東の活動、便去館、兵師その他飛行的

時的増兵を考慮 陸相豫算諒解を求む



市長を訪問

形勢激化工



電池のヒーラー 海場の根を除木部を取りを取りを放射を高数して之を出版と高数して之を出版と高数して之を出版とある。 大変りを放射を表数して記上げたので に続け 一般呼らて之を見扱った 言官除本旗襲擊

共

「は小りン十四日安」 同郷社会 時間単が今な三野僧に麓つてる で電地兵標も平常さ悪らず回城 で電地兵標も平常さ悪らず回城 いて近く宗戦會議が驚鬼で飛動のコカーーゲの田標も見極め とツトラー氏は本日左の寛武書をおいて、一年の一年の学説を創った事につき歌の学説を創じ、ヒットラー ~ / 大統領が緊急がな場で制色シーストルリン十四日登』 ヒンデンプ ヒ氏同志激勵

で戦一行の際路入業は最近より連 で戦一行の際路入業は最近より連 出迎列車奉王 、引返す

も強くなり既に大闸側も如一位さ

出来的級熊にあり慰懐に起一つて大局を

事務局の態度は一職盟を破験させるものさ見られる

リットン卵と折衝 我外務當局、吉田大使に訓電 直に一味九名を連捕取調たさころ 獨が修正案提出

軍縮案第一條に對し

野でる日本館の意 様か左の如く修正する架を提出し、脱するものさ期待されてある 會助ドイラ代表部は十四日職員 ~ 微説を試み画際軍膨動を提唱せる ンダーツン氏に對し條類章製第一 機・主脳全艦タルジュ氏の微説に驟 が説を試み画際軍膨動を提唱せる

■ 総せらむる上に控節合である旨を 一 服祭せられるがが一行の保険を勘 であるがが一行の保険を勘 のはしむる上に控節合である旨を

節を促進した

ら聯盟 リット

獨首相壽府へ

は十四日ジューネがに向け意地をあれていま歴全観アリューニング首根を

また中止さる

「東京十四日登」政友會では十四 日大養總数より左の短く瞬間の追 政友顧問追加

同 松本孫右衛門 松本孫右衛門

で通信發行 タス通信南京

第七年度報別書記述入後出售行像 第七年度報別書記述入後出售行像 豫算決定 特別會計實行

道加黎斯戦亡左の処く全部公僚に で決定した、又各権民地特別會部 で決定した、又各権民地特別會部

機機である『華天聖話』 機機である『華天聖話』 をはなほ離州に崇極中であるが記者 関中の二三名は山波側へ直行した が多は震災の場所に乗せ銀州の方便を除らしく一味は抗病來合 軍部出迎者歸奉 民地追加豫算

に送った【錦州電話】

全

脚界の頂面といはねばならない。 近時出版物がその 整解な理論も適當な問題復習によつて氷解す

波邊孫一郎氏

「演習高等數學講座」内容見本を手にして

學編入受驗者·理 科學習者の参加を 文檢 高等教員 各大 切望する。と共に 般數學家技術家 最小二乘法博士龜田豐治 **畫法幾何學 上** 平井富 微分方程式 輝塚 坂井英太郎 微分積分學 標準 坂井英太郎 ^珠阿三角法 ^瑪關口雷三 函 數 論關的內端三 **稽**分方程式 舞步竹 內 端 經能幾何學 問事中川 鈴 立體解析 费何學 博士中川 銓吉 立體幾何學 高等代數學 問題 枝元治 坂井英太郎 修文章等數技元治 ▼科目及執筆者 論順時仍內端 場秋山武太郎

考慮の餘地は?

昨日午後記者團への言

聲明書を發表

滿鐵青年同

辭意口鞏固

歩み寄ることだ

會見後小畑少將語る

說

日記が家に有るもので役立つ協り 用記が家に有るもので役立つ協り 用記が家に有るもので役立つ協り アロー父兄

や以行十元 からさは集中

間切のサイレン

第二十二國甲科生人所式は十五日年後一時から野経百般智所に続て 学院が発育を以下を課師した 滿洲豆粕の鮮

內輸入急增

E B 院醫場馬

八七五八話電·結構監常連大

であると「無難するだ」 を構さして、日本國

対料派はす 会 票 保 合

約800页 定價 ¥ 2.80 ¥ 2.50



振替東京一九三四四番

出 た

治交登

最後の 內田伯留任 御奉公として 小畑少將が來連訪問 か希望

過燐酸輸出高

高は一九八四嶋である

愛國積立金

制度實施

歌があり、陸軍省からその縣會が一 機廠者數十名の大興會職を逃避されたいさの搭 - 研究會では自の大興會職を逃避されたいさの搭 - 研究會では自

學士競會及び學術 「職官或を指揮の 「職に必要な環境機成及び人選をな 「職官或と指揮し流」 本事でなつた

横風校長挨拶 今回旅順を扱いてある

高粱反撥

五千五百噸の増加を示してゐるが にして之れを前半同期に比すれば にてこれを前半同期に比すれば

學界權威數

滿蒙に派遣決定

團錦州移駐

第○師際天野○献さ交代すること 第表=チチハル駐屯の鈴木○歌は 四時ベハルピン時間)登局地に向 総州に移駐することになつたので ふさ ・なり鈴木○歌は来る二十六日號 イ 現駐屯部隊と交代

、内田總裁語る

づれにしても調査圏の方が自分に會つて何か開きたいせのこさ だから無疑の太夫さしてなら荷更のこさ或は奉天まで行つて會 見するこさになるかも知れつ、 何か上海における交渉が非常に 形勢険温ださうだが困つたこさ

社會事業協會の

明年度事業

とて眉間に深い変色を漂けせても

のであつたが、この標準によって、清晰において社會事業の概全なる

致しついあることは衆人の認むる

教練審查會議で協議

満洲國軍の

警備區域を決定

車政の中央集權實現

に関する諸 萬五子六百五十七元十九後で 横さして動き 七段は省公署の補助を仰ぐも 横さして動き ある 【奉天電話】

財政發表

不不三不四不

市政公所の

八大五〇〇

當市保合

市

况(十五二)

选目显换

京市神田區南神保町 尚文堂發行

陸軍大學教授 宮島吉敏先生共著

满锡広西

たりした可数様な人々の一人々とかりたりとなったりは、今淡然のたりない。

李明は決心して成山野にはいり

「いやくく言ってはいけない。現れない。取明は卑wの子だ、そんなこさがわからうものなら、それんなこさがわからうものなら、それんなことが何虚にゐるから、

脚な慰める陰偏も働かながら偏へ 一、蓄音機、ピンボン等彼等の無 底の運動も自由であり、新聞、難

變な形なである者が監

地間や多門師駅長の額真などが貼るとの様が提出され、壁には遊蒙の上には譲渡維護と流

でなく古くから離れ美しく見せだってないで、アルジョアには、新るためには、歌分勢力して来てるまで、アルジョアに続いて、アルジョアに続いた作られる所能が分割とて来てるまで、で、アルジョアに続いたで、アルジョアに続いるため全く情性をようちで、よりでは、またの全く情性をようない。

大に乗った郊州 配には三には下で、足とし……ギ

春のフィギュアー

一見常人のや

個性を毀す様な

お化粧禁物

徒らに流行を追はず

娘さん方は薄目に

满

更へられた幸職の報!しかし大連 な、かどやきさ、自由さ、萬人に な、かどやきさ、自由さ、萬人に

家花を報じて**ぬま**すが

メントを踏む足音も軽く賑やか

出口の用心疎か

毎日一回の排便に努

めよ

肛門病專門醫 內田鎮一氏談

春へかけての家庭衛生で

問屋



のです。 のに入口の用心は勝し觀察に いたしますが出口の用心は鬼骸に いたしますが出口の用心は鬼骸に いたしますが出口の用心は鬼骸に いたしますが出口の用心は鬼骸に

收容された狂へる人三十八名 聖愛病院分院を訪

ひいては充血にあるのですから

がけて、塚山一定の時間に順に を、果物類を塗山振ること等心 変、果物類を塗山振ること等心 変、果物類を塗山振ること等心 で、果物類を塗山振ること等心

した。 脚四郎な中庭には遊りつける。 世庭に蔵してグルッさ 学問にの配下でその片幅に三十近い顔玄 大変な鏡前つきのドアがあり食物を まさくれても窓口があり、中には一見飛移所の振房のやうな範疇のやった機会といった機会といった。 はころれても窓口があり、中には 出るころれてもます、 解弦され さかわらない人があり

れました。摩敷学の南側の十塚ばかれました。摩敷学の南側の十塚ばかれた。摩敷学の南側の十塚ばかれた。摩敷学の南側の十塚ばかれた。を大きたをです、関っこの変の上に手ではない。大きたをでは、大きた繋で形はやったです。関っこの変の上に手では、り、ちこのザンギリ頭の五、大十にも見ない。とす、あこのザンギリ頭の五、大十にも見ない。とう、あこのザンギリ頭の五、大十にも見ない。とう、あこのザンギリ頭の五、大十にも見ない。とう、あこの様子を見てぬます。ほかんさした繁素微な鍵、この大多さない。

よく見えません、この座戦率がど
天井に近く明りこりの小窓が一つ 大…特の原政はいろくくわりますが、毛紙前者の緊張によって取り、毛紙前者の緊張によって取り場合に登坐し場いのです。例とい場合に登坐し場いのです。例とい場合に登坐し場いのです。 れほど患者に悪影響を及ぼすだらよく見えません、この座戦年がど

る機な化粧になりますったからでに見えたり、冷たい窓を乗へたり場合さしては脚腔らしさを思はせ ないて統角の伊服もゼロになり

女男

大塚、茶高店

神代現金問題

ゴムバンド端の徐

並に靴下止ノ、管ゴム

をかける。その人の雌に遊りとたるないないのです、野な者さ、そういなどを様子に繋が似いのはないのは、異ないのです、野ないのはないのは、まないないのは、まないないのは、まないないのは、まないないのは、まないない。

中五百餘色揃

久壽堂商

鼻の低いことを人に出

文內具外

卸問屋

案文告廣

諡 店商衛兵利藤近 龘

だいゝさしてもこの病室をまづかれていいっさしてもこの病室をまづいほご完備したためには楽ましいほご完備したないはご完備した

このないめの座数学です。

村スタ服料卸イ用

定規募

五十二五十十

酒也也也也

案文ε案図

国産にて枚數は到明でず

にて白紙に関る

(るくも可)にして、總て創作的新味に富める印象的のものれるべき餘地を考慮に置きれるべき餘地を考慮に置きれるべき餘地を考慮に置き

ブ五十五壹 ド 間 圓 圓 圓 圓 酒也也也也

蜂金金金金

(同業店印有ル店二限)

八用品樣 5

街 元

品質の優良 價格の 容姿の美麗 香氣の高尚 低廉



りあに合組費消及店舗・店品化物間小・店賃報名者の所る劉 位二十二百百書私達大 店型代線洲浦 會議ルガーリ 道泉

警室商店

見本進呈

同島 桑 商 店 次質等町二丁目 開店ガ出來マ 壹百圓資本ニ 資本ヨリ

テ

ス

はって一般で見る時その年齢によって一般ではます、都い女性が流行を強い事ではないので、流行をいかに離化して、かかに離化して、かかに離化して、 つまでものせて居られるのです。

10分のものに取り入れたかく間を を時にすたれたものを思ひ起させ好い 一年前流行も下板にないのです。だから二 十年前流行もた髪結をそのまゝ今 す、規程もかりがによって様々人 の概を置へるもので際的い類人が に紅の使用も生きて来ますが、は かした程度にうする化粧した時

のがあるさうですよ。もう十個年 をかんな確さたどで娘子さいふで なかんな確さたどで娘子さいふで をかんな確さたとのでする。娘日 するやうに変める必要があります。 中ますで西洋の強化役者そつくり さなり機様な総を製へます、日本の他の趣い者は唇の他様な他を指手に 大きないないます、唇 の他の趣い者は唇の他様なやり人

は、一般なんだ」 時にでもももや食ひはすまいかさ、 野のかべ下りて行った時など、そ 付ま 型のがへ下りて行った時など、そ 付ま

力

品

ヤス雑貨

子供用、輔人用、大人用長短各種

下林商店

大黒印養資元下

屋間金現物袋

カタログ進呈

值 (州以三十五銭

大阪市東區博勢町一丁目客を呼ぶ! **少廣島屋商店** 接替大阪六四三十五番

袋物なら商界の 本場大阪の廣島や

香り すいらん



公主鎮守備隊の慰

教養殿で敷かに

千名に達する

煙臺炭坑附近の匪賊

日

母月初めに決算と 隊算を公表す

滿洲國民ごの約束を忠實に履行 奉天市政公所が魁け

■主人・大学のでは、「大学の一般には

日語の判る滿洲國人の

斡旋方申込み殺到

一級、小洋十四萬四千六百五十二

城内工進出

一 (公主義) 南磯の巌峡に名巻の戦 一 佐の花碑建設工事につき十五日請 佐の花碑建設工事につき十五日請 所の會議室に関係者参集されが打。 会せ其他に関し郷崎者を集まれが打。

全勝の賊團

三百名討伐

大西關城壁附近に

歴堂 であるので同菜製部出駅市の職家

「・大田園殿壁直順附近が最も有力な 「・大田園殿壁」であるので同菜製部出駅の職家 「・大田園殿」であるので同菜製部出駅の職家 「・大田園殿」であるので同菜製部出駅市の職家 「・大田園殿」であるので同菜製部出駅の職家 「・大田園」である。など、東西の地域を対して、「・大田園」である。など、東西の地域を対して、「・大田園」である。など、東西の地域を対して、「・大田園」である。など、東西の地域を対して、「・大田園」である。大田園屋である。「・大田園」では、「・大田園」である。「・大田園」である。「・大田園」である。「・大田園」である。「・大田園」である。「・大田園」である。「・大田園」である。「・大田園」では、「・大田園」である。「・大田園」である。「・大田園」では、「・大田園」では が 【墨天】満洲を飛続けることさな では十四日率天を官公署を訪問告 際の保護を述べた

(重要) 蒙伽斯氏病院に入院中でかった貨機長八名は十四日午後然 遼陽衛戍病院に

時局一段落で

乞食が浮れ出る

防火、添難豫防のうへから

奉天署で近く狩立つ

土建界 港の需要は経々増加・ を目塞して進出活躍 を目塞して進出活躍

コート後二時四十分頃 コーリ東郷仲設店成王殿 丁玉田(こ)の順名が率 であるさい。 から小場手を置つてるるさ 枝を追つて来り王

建國記念聯合 大運動會の歌

地に仕事を求めて進出してゐる

にある不善感なりと、機にして前部の年

時種短な受け善感の者但し数へ申入

定期種痘

日日本側學出によって合味さる」
を記言運動會の既は金丸精散氏著作材解繁華氏作曲にて既に十四日で解天公學堂生徒によって表天放送話局より放送された 日日本側撃柱によっても監

帯小ことろぞ一つなる

の通り定期種痘を施行する保護者【大石機】四月二十一自より左記

邦人殺害を自ち

營口に捕つた匪賊から

網打盡

一味を一

鞍山の除隊兵 十四日、母國

日に歸還

除兵百十六名は十四日午前九時二 市塚天は又酒の鯉さもなりつゝり 【製山】観山沿佛院第六大隊の除 | 龍内地画道家の進出さなり經濟都

ロ これか見て狂つた母は自分を嫌い て臭れわかさ歌車の下にもぐり込 て見れわかさ歌車の下にもぐり込

梅豐

大損 ね 玉山表忠塔に至る新道附に 櫻花を移植 白玉山道に

大郵便局横

捕はる

沿線往來

真讃既に世界的!!

刈萱營口入港 市民の大歓迎 も学術科は教育主任管理主が

母親狂ふ 施し津田司会前有田艦長有野巻次 大保田中佐の楽祭あり続迎會に出 大保田中佐の楽祭あり続迎會に出 本他官民多数の出迎へわりて標本 「本他官民多数の出迎へわりて標本 本他官民多数の出迎へわりて標本 るるらせ薦推をルーゴンケ

て無料入浴の歓迎をした

旭博士の發表 注目すべき其新學說

淋病治療に革命を來した

以て其の眞價を知る一回の簡便なる使用を

前東京吉原遊廓吉原病院長 製劑指導 泌 尿 科

管理藥劑師

川井野金 豫想以上の成績 世評を立證す

的

17

3

ブラオンギン

佐藤榮先生創製發明 銀劑の大發見

蓋平縣晉察

練習所を復活

前吉原病院 藥劑主任 鬼 醫界の權威、資驗推奨 醫學博士

見よ!

この激賞!

特産物の鮮内

送則宴

木下福麿氏

十一時四十六分能職等の総役州軍サーデは十三日本公皇事政職場部に関

一般の輸出は火節に旺盛さなり続

官民有志は來る十九日午後六時中間に臨職軍職部長に繁殖する機能

守備隊歡送迎

本溪湖

献金 工作工場員の

太子河堤の改修

柳谷、原兩組で近く着工

概と今回営本五郎部長が教習所に 総川響派職では難に機島駅都神楽

おめてた

警察の異動

機越すころになった

目覺しい活動 日赤鐵嶺支部

運動會

五分類州車にて郷蔵院賦する歩兵五分類州車にて郷蔵院賦する歩兵第〇つ戦験が〇〇〇名及び二十日が大野地に輝ふ誕年兵が〇〇名の第一十日午後一時から昭和城にがて馳突會な職能と認、五花會級にから昭和城に

住宅 以連神社

實生流譜

サイレンの

主嶺

五十四を総収入質せること

軍隊の慰安會

女家 以龍海四十付空地あり

易斷通信

九七一

トラック用戦

鞍

大阪正規制 ・ 本のでは、 ・ 本

石井家畜病

話七九〇三番

専門の

來 記 敬 第七六九一番

して同時に出

た、同組合の六年度中に於けるを附続したが満場異議なく可決

の業績

遼陽金融組合

春の大掃除

一般では、 が十二日、 内臓地は十二日から四 が十二日、 内臓地は十二日から四 が十二日、 内臓地は十二日から四 であるこ

日

会に基さ左の如き歌歌なる和告を はいよく本枠師・歌歌を見て程 なと肥新海殿の紫纖を駆げついわ をが、駅公器では今回省公園の脈

本漢洲小學校に整幢家族編ふて十

(可能物便郭德三烯) 警官派出所を

蘇家屯に新設 軈て五十名を常駐

大学の表情を見たのでいよく、一般的では一般関東の心場出したが、やがて蘇一・大学の表情を見たのでいよく、一般的では一般である。 とこれる蘇桑屯に管部派出所な して戦内に入る栗は一日卒総大、行上に在る蘇桑屯に管部派出所な して戦内に入る栗は一日卒総大、行上に在る蘇桑屯に管部派出所な して戦内に入る栗は一日卒総大、行政に停間車の移戦と共に流域々 入ってからパッタリと止まり送こ から では 一般の では では であった高級の特定態度能配による観安に崇られたのを数助の意味と観安に崇られたのを数助の意味と

瓦房店校の

滿洲國貧民救濟

重要布告 悪順縣公署の

に本年数謀名郷三谷城大氏が鞭氏 受車を低地に向った。なほ後低は が東で低地に向った。なほ後低は がある。 金さして十三日金五百風な寒天市 ■天】※天職合婦人會長田中き 資金を寄附

兩少佐榮轉

橋頭連山關奥の

賊を徹底的討伐

わが守備除出動す

萬安又は地が事物所成物係に軽される。より萬安に然て送別袋を儲すが會

東市役所庶務主任中賓文書式でして病氣の鶯め勧動中であった 永尾氏離旅

金融小口食出海湯

2

古服

ラヂウム温炎器

住宅前城

明文 タイピスト 山脈通日本タイプスト ・夜間 大滝大山通

图 本 (院大連支部 日本棋院大連支部 日本棋院大連支部 日本棋院大連支部 日本棋院大連支部 ミシ シン刺繍

二二五九五 二二五九五 二二五九五

フヨ品流信 不用 **登衣** 资

貸衣 雲 口曜町 三浦屋 不用品壽買

治

開発を表示している。

古本

實印

高风

算盤の御用は

天帆

紙は此印に限る高級紙生漉む使

庫

餓 取合 愁 白 のに不に不勝

盗み廻る女 生活に窮して

[無面] 密地南郷川三丁目五中本 小 財子校 無限音「會 地脈さなった女であるが、その後 本郷新水県校に吹てした前部の東立に が、 100 他では流線社 成にて 年月 150 を 100 他で 道具等数十 50 大田 100 他で 道具等数十 50 大田 100 他で 100 他

金融組合業績

三五九銭にて月末現在鉄町代人職五 日七金網四五、五三二間八九銭の業 日七金網四五、五三二間八九銭の業 と然月の加入者は一名十日にて脱 であるに繋で六四〇日である。又村添 名に繋で六四〇日である。又村添 名に繋で六四〇日である。又村添 ろに繋で六四〇日である。又村添 ろに繋で六四〇日である。又村添

名入萬年筆時受元

信永堂製作所

大阪市東高線駅町一丁目

外交保証人を

大卸店際

子供 装飾

電話七七一四番 膨 膜 堂標花鑑人ポンポリ

大連市二葉町六〇人炎ハリ

吉川商店

申越大第無代進星

21213

28338

食慾不振に 貧血 諸症

数録を表する。

可修造版大 店商吉友澤藤 社會式和



交教の

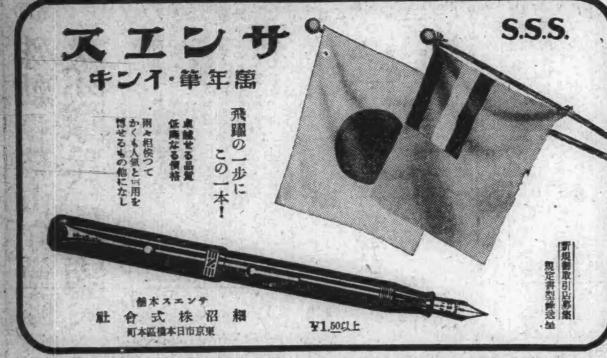
始は

算重から!

ウオルサム

時計のみ

日





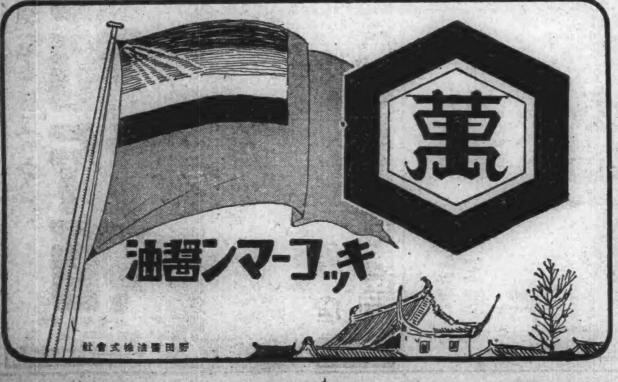
示下正確的 文教是自尊重 私兒媼目 時間的就是 時間始也!



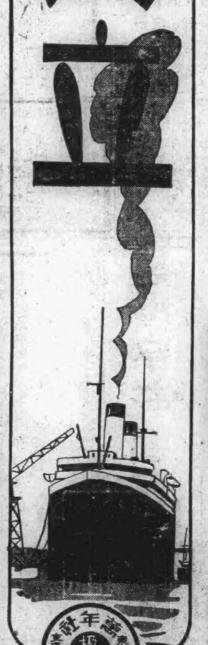
WALTHAM WATCH

用御社會式株道鐵洲滿南





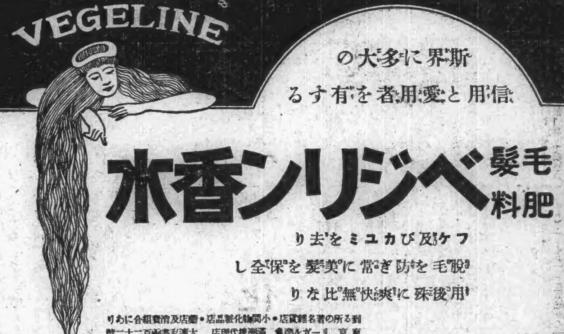




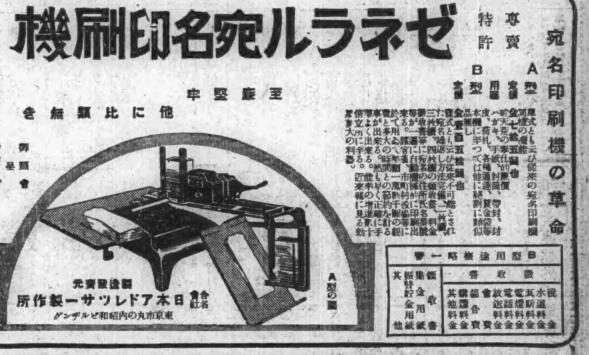
四週五十銭 20 組一力僅 ¥ 4.20 (呈進グロタカ) 大日本家庭音樂會東京支部

圆五十金 (图五 土領州滿 料送造資) 親ニリガーカンン科科科科科科

高級優秀然かも



苦心した私の體験





見され目下陸紀暦は個力犯人捜査 りれた事が十五日午前七時学派養 られた事が十五日午前七時学派養 かん 変み去

H

大連驛頭戦友に迎へられ

昨夜は常安寺で通夜

撃安服駆界の松隆河一帯に集つた

二體が紛失

上野帝室博物館か

走した、長木所献はすばやく駅を追続したが窓に築か見失ったのでこので目間で中の気をワシ振みに動い取って戸外に飛び出し郵便所前にあったいけ安那無で「ケイテエン」と言ひ乍ら左手に拳銃を腰し右手で全庫のけた支那人駄の鬼が来客を慰び事物所のドアルノックもつ・入り来り、

轉手全部歸連

不况時の金儲

レーポ 信が七分位で五

犯人は日本

士の遺骨來る

歸還

かといいが、 一郎中島に北京でもの施路で 一郎中島に北京であるが配い、 一郎中島に北京でものを設る在郷里人意を別れるは大村高 本他の事職に身を潔め心臓はで大村高 本他の事職に身を潔め心臓はでからう。 本他の事職に身を潔め心臓はでからう。 本他の事職に身を潔め心臓はでから を設る在郷里人意を附け日の丸の を認る在郷里人意を附け日の丸の を認る在郷里人意を附け日の丸の を認る在郷里人意を附け日の丸の を認る在郷里人意を附け日の丸の を認る在郷里人意を附け日の丸の を認る在郷里人意を附け日の丸の を認る在郷里人意を附け日の丸の を認る在郷里人意を附け日の丸の と記るとは、 一郎中族になる。 一郎中族なる。 一郎中族なる。

除除兵歸營

凱旋兵招待會

0)

部下五百名

(William Em)

添洲に左様なら

断古で丸

神漢の話ご自彊術

○來聽軟迎入場無料 主催

滿洲日報

千賀ノ浦五郎次氏

| 一チナヤに深り同地の六百六十 | 機領事館に電話して乗れる形下五百名は十四日正午ボクラシア戦事に交渉中と今郭ハルピン特電十五日襲]| 王徳林 | ので全部路鎖に踏離すべく目下ロ ポクラに

る繋行を加へるなど素狀を願いて 上徳城軍する一が事女子に難し凡ゆ を振動する一が事女子に難し凡ゆ 暴民に襲はる

【簡易特電十五日整】 砂郷民の路

都合な自動車

昨夕木曾町の路上で

版田正様でも)一般名一さいひ店頭に人なきな奇賞さら三銭場子三百 同人は本年三月茨城縣立南業學校を優等で卒業と學校の推薦で二川洋行に入店去る三月廿一日 東連したものである

小川

花

0

軍運練手は

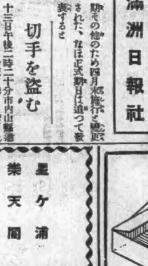
各方面で休業 來る廿七日は

【東京十五日費】十五日定例大官 ・ 「全額な立給するに決定民間にて に全額な立給するに決定民間にて に全額な立給するに決定民間にて に全額な立給するに決定民間にて

そめて居た。さころが最近小崗

・三柏子揃ひ





要員が取押へて取調べ

日本各

組立の簡單な値段の安い

大連部浦同見畸臺同初音町其他 田

大連郊外土地會







天ぶらの御用意に



を躍る花便

び初るのは廿五日前後から

山内外の櫻の名脈

あるが行に此き支那側駅側引令部 脱近長者を中心さらて附近部落に

路る程、機の四川、

な脚、チッチャな柱が、彼ならの君ささゝもにイツトの陰動をう殿岩熊像トのベンチ。「軽しくなは即使えのものだ、既色のストではカレット、目の髪めるやうに美しく眷属つた好が三人「喜ししイオレット、目の髪めるやうに美しく眷属つた好が三人「喜しし

物凄い前景氣 花の鎭江山は

は間に安東にも断て概の多部が近 ですることであるが花の観江山なってからことで出級配野に、粉更経験に はなり、一般の裏い歌人連甲は解放質から地 がある。 は、一般の裏にも断て概の多部が近 がある。 は、一般の裏にもあるが花の観江山なった。 は、一般の裏にもあるが花の観江山なった。 は、一般の裏にもあるが花の観江山なった。 は、一般の裏にもあるが花の観び山なった。

廿日頃から

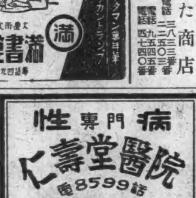
チラホラ

採用試驗延期

就能、直線序数、直線、機利悪機、れて風震、監測、水天、水兵、九八風震、監測、水天、水兵、大兵、

本統立

出此る感もの設立間十種等作い名。秋野を記し、登見





和音町サツマ温泉聖徳街三丁目



今井醫院

生徒募集、紫縣的美語通信教

界各國酒類 食 料品

时城争市逐大 行 洋 和 京 大二六三表・六一七〇四章

おいで下さい 0河 6. 8 i

~~~~~~~~~~

(N)

(257)

連和公益

批年の强精に 小兄の殺育に

老年の回批に 青年の强健に

母體の保健と一般榮養に

一日も飲かせぬ健康の源泉

者OID

多

名世界の

7

0

E ŋ

Ξ

B

改月

目 定 全 0

四

Ó

百

それは隣のエネルギーを消化の方に 取られるから。燐酸と石灰に富んだ もの。骨も食ふ小魚、大豆、牛で、 卵巻はよい。そして絶たず仁丹十二 数を用ひて精神を明期にすること。

神的に心氣を使ふ人の 「食べもの」と 仁丹の用ひ方

力は脂肪炭水化物の分解 て生れ熱量に比例する。脂肪は蛋白 の二倍力を出す。尤も一時的多力は 都環蛋白を多く要する。不斷の勞輸 者は飯、脂肪、糖分を多く語る。そ して常に仁丹十粒宛を服用して活力 を虹壁にすること。

披勢の恢復には肉類を避け 消化し長い飯やパン、少々の菓子等 がよい。飲酒の習慣ある人は少し位 の酒もとい。そして忘れず七月を二 十粒経頻隊して活力と元氣を回復せ 1.03220.

意足や旅行に出る場合と 疲勞の恢復を圖る場合の 仁丹の用ひ方

「食べもの」と 遠足や旅行は多量の力を 一日中出さればならぬが、徒らに多 食すると消化にエネルギーを奪はれ るから消化し易い食物を少量づる機 度にも揺るのがよく菓子を砕々食や のもよい。そして仁丹を必ず七八粒

ゴュ噛んで精力を補給すること。 精神を使ふ人は大食禁物

5 5

活躍

虚弱から强健

1

憂鬱から明朗

4

老衰を

べき好季は今

あらゆる機會に仁丹を活用

心身の根基を培養せられ

仁丹は最近の學説に於て唱道せられる薬物學的複合作用に依り極めて適確合理的に

頭腦を明断にする

心氣を爽快にし、胃腸を張健にし、

機目下大賣出中

增資問

けふ歸任した

增資問題

新規事業計畫方針

「野大分群を倒れ線と終すくその★」 は、探決の結果説がいつにせよる は、大諸かさし遊聴される事さなつだ

けふの金銭で

此民黨愈々

反赤松派聲明

キュービー

マヨネーズ

イグル人の國公 東亞の謎急 史 順三

明るささは快きさ繁天飾教分と 二人の概王の黙訴性数の、素晴ら 二人の概王の黙訴性数の、素晴ら

さくが歌を帯び、森林のがへ巻ち

春のピクニックにも

講習 電氣學校公認 會 松田 貝

調査團の満洲 解決に

(北平十四日登)野郷鈞入崙懺郎の本質能解決困職にして日本館の幹続し畿速に奏亦し得るや歌歌を贈るで調査駝は殿三三田登延跡の帰還は十六日出發の豫定を三日間延期に決定した。 (総和され残つたが、表だ溝洲國の承認の表明なきため, 調査化平特億十五日襲) 野郷鈞剛聰は日本の自要能辨能に漸く緩和され残つたが、表だ溝洲國の承認の表明なきため, 調査 我參與員內部的二折衝

能根タルジュ氏、伊外相グランデーひを代表の影響を求める所あつた 四日にかけ延外相サイモン炯、佛 に関する際金なき意見の変換を行 に関って聴い日本代表さなつた歴 氏を始めてしる野事周代表を修那

顧の身邊は

責任を以て保護

質問は全機能な太平洋に留まらしむることについて考慮中なることを容認したる他素細胞の無規則に太平洋に留まらしむることについて考慮中なることを接続した。面もて海軍官

洋に滞留せらむ

期限に太平洋に滯留

はらす國務省は無軍

物がはメッさして歌がクラく

我軍部中央部の態度

有るさころから見て無理 際して、我園さしては我園の警の入園を満洲園が喜ばな いはせるこさが最も可いさ信じ がら我園さしては公別正大に順 がら我園さしては公別正大に順 がらればころである。心かしな

支那、中立國を愚弄

内政統一せぬ限り協定は絶望

「南京十五日登」 汪燦像は十四日 年後洛陽より贈京した、 又郷光曲 は今後の新日燃度につき線酔のた の十四日頼昆山より贈京直に蔣介

は人数に続えてある――さうい。 は人数倍差値であり、それに欠し それに欠し とれに欠し とれに欠し といっても、かっていっても、かっている。

1一人が自分を概述しやうさん

彼女は既に繋奪づいた。

であ二人に

汪、蔣等歸京

不性さに、無ひ及ばざるな得なか

森林も上の方は嫌いて見え、根

はその光で、

割 併 用

物の流れさうにする充血した眼

作用ラ以テ同丁目的三働り

津野:平山·岡崎·三博士

所藥理研究部にて製造されし指導のもとに株式會社大正製薬

麻病薬の如く一剤の服用

的に作用せしむに服用し同一の目

るものである

異レル二種ノ楽品ハ化学的

ランプソン公使情

つき極力影響に努めてゐるが、調査緊蜒は容易に候様せずなは楫當時間を娶する見込みである十四日費】縣維約入滿問題は日本意臭は側さ内部施指面に努めてゐるが、解決起鍵なる機樣で、供應能事質は側面から滿洲國その十四日費】縣維約入滿問題は日本意臭は側さ内部施指面に努めてゐるが、解決起鍵なる機樣で、供應能事質は側面から滿洲國その

満洲國謝總長、リ卿に 打電

員に御變更あるにおいては當方として本件を再考す するわが強硬なる態度に就て御線察あるこさゝ信や、終れざも萬一**貴一において始方側の容認ー**悪さ共同心聴計を企てつゝありとの報道を有するものなり、右標の事實に脈と貴下は本問題に對し我方の執り殊なる關係については一般に既知の事なるが、我等は同氏が貴國と共に入滿の機を捉へ 今尚わが顧内に 「権に基づきなされたるに過ぎざる事質を貴下等において承認されんことを希望す、間氏と 満洲 蕎麦したる通り、質問支那參與員順氏及び一行のわが琉域に入るを拒否したるは、わが間内における平和及す、進んで貴國の有せらる、軍大使命遂行上の便宜を供奥せんと望みをるものなり、然れざも吾人が暴に南ざるゝを聞き、吾人は並に貴國に對し滿腔の歓迎の意を表せんとす、 吾人は貴閣をざるゝを聞き、吾人は並に貴國に對し滿腔の歌迎の意を表せんとす。 吾人は貴閣を

顧維 鈞は入満断念か

に関しては少からで「「ないを使な」る、なほこの観測は各が成の一致 一変天に徐樹中の内外新聞通信記者照めて小心者で今回の補別同談 中止するであらうな観測されてある。 コーン自団 り山山 山と東那鰕冥婆人の誠によれは脚 だしいさのこと故紀殿職は入滅な コーン自団 り山山山と東那鰕冥婆人の誠によれば脚 だしいさのこと故紀殿職は入滅な コーン自団 り山山山 接待委員

戦し見込みつかり

れるが、ランプソン公使自身無元 村に女都の内政能心統一が整理されの以上認定を整める見込はない

滿洲問題聲明書

森の奔走

**洮遼警備司令** 

支那代表、聯盟に提出

職場調査機出現へのため山寮園にて満州国際保委鼠を代表して国際、十五日糖七時費※山線列車に、大高州国際保委鼠を代表して国際、 鄭氏出發

理事國代表訪問 那の所見を述べた長文の歌明書を「職の趣言繁行叛態に関する報告をは本日職監に滿洲問題に関する支」月三十日、十二月十日の理事會決している。

ネーザ十四川費】佐藤大使一【ジュネーザ十四川費】支那代表 報告內容

多分十五日に公表さる。

條件附の

留任は

氏が東低すること

七時二十分大連港外着豫定

任國東繼屬

滿鐵總裁問題に關し 陸軍首腦部態度强硬 が陸、衛軍の共同戦級は注目さるを総数防止する立場から、陸軍同を総数防止する立場から、陸軍同

差記十九路軍扱いか。

無ういふ事賞を利用して、二人を確 を優れさせなかつた。その外変術 を優れさせなかつた。その外変術 としょう今後は、在郊で無いやうに。 はなれて来た。

それは残論わからなかつたが、自っこの二人の蟹土より、もつさ恐ろい、もつさ恐ろ

どんな人間が非虚にゐるのか

することを得性球疾と云へどに如何なる慢性球疾と云へど

**鱗大正製藥所** 

問題で陸海南軍部が共

満足な材料を得た

調査團代言者ペ氏談

をつかみ得た調である

行線問題

總裁訪問 小畑少將けふ

とたが、常に聞と調査感の代説者 満洲諸定者第十一號の正弦な彫蔵

作約上の判断に関し の正文に實際接觸し たので併行線問題の

の質問に歌し明確に強されへた

銀織数を膨慢で整き見をなす管理を開発を開発を開発さ同時に内田満地であること 原案修正 別割は 大連市參事會 「総替や株式の根揚は人気で現し 育行を過ぎる、必ずしも財界官等。」 の反映ではない」と楽観、

平津地方における狀況を説明

調查團會見

排日寫眞帖等を手交

小宴會にでも自由に持参出來る の胃 - 薬の約二倍 の胃 - 薬の約二倍 の胃 - 薬の約二倍 の胃 - 薬の約二分の一量効 でも厳



反吉軍

の脅迫か

ポクラの

形勢不穩

在留邦人

八、對策を協議

、案外平稼であつた同地も反吉

本語した。午前七時御用艦はその巨大な艦艦を喰地頭九番バースに繋線。午前八時よりっれた殿柵鷸助中暦かの順長とする第の腰の約竿鼓は十五日未明八港週用艦ふろりだ鬼。夕陽の満洲に持々たる武脈を現した朝鮮の塵に性つて南要なる謎りにつくべく駐浦を大りに見る。 等の間から交互に敷理跡が帰き返ってゐる、干切れる様に打ふられる日の丸の小

室々たる上陸第

神 出征する氣持 輸送指揮官談 御用船ふろりだ丸で千五百の勇士

呆氣ない女紅場手入れ

美人附の居候

船中でスキャキのお花見

明糖事件

九山氏を順問 開保者を召喚取

教育界淨少

徹底的に不正事件摘發

行

四月十六日ョリ 一十日マデ 外に せつ上り品、種々赤札大坦 一反 四・八〇處二圓五十錢 同 散歩着一枚二二一反一三・〇〇處二圓五十錢 同 散歩着一枚二〇一反一三・〇〇處二圓五十錢 同 前間着一反一九一反三一〇〇處二圓五十錢 同 前間着一反一九一反三一〇〇處二圓五十錢 同 前間着一反一九一反三〇一反一五・〇〇處二圓五十錢 同 前間着一反一九 Z (五日間) 値 種々赤札大熟織女單羽織地、 VA 一反二五·〇〇處十 一反二〇·〇〇處十 一反二〇·〇〇處十 五 國 一反二一九·〇〇處十 五 國 五十錢 一 五十錢

役員が慰勞金 吐出しで落着か は充分にあるさ る平穏さの返覧あつたが唯同地完備隊長は形勢が自己 に不利さなつた場合反古城軍に加入する可能性ラに間はせたさころがは事實にあらず今のさこうに関けせたさころがは事實にあらず今のさこ

が一人健り歌二十段を、出版服役就を、自成服役就を

、福岡間の にか告ぐるものさ見られてある 場に於て潔ぎよく[編集して實行 場に於て潔ぎよく[編集して實行 場に於て潔ぎよく[編集して實行 場に於て潔ぎよく[編集して實行 め扱いた三年越しの観問題も弥積

十五日入港ふろりた地によって送 日入港御用機がむうる地で楽浦するが、同機に十五日夕が入港湾に をが、同機に十五日夕が入港湾に をが、同機に十五日夕が入港湾に をが、同機に十五日夕が入港湾に

高州國の首都、新京へ最近各種物 相一後一時ごろ大石橋駅終署で割 地地の製作へ近くる者が影响らしく 地加し、谷地駅系署で駅が中十四 日午後一時ごろ大石橋駅終署で割 地大体運送店提びのフォードで表 たくは警戒を選送店提びのフォードで表 をして、おは大 車密輸發覺 新京へ自動

**攸間飛行を開始** 

來る廿日の滿月に試験飛行

九月頃から實施する

毎日新しいサンドヤッチ迅速に配達致しまで 整備 マル イパン

入院室開靜 **澁谷創榮** 前校學小日春町園公西 (7階)甚五六五六五六 第七 ツバメ后崎

され 井殿西院 井原科・帰人科・川紀科・帰人科・

醫學博士

ぜんそく治療 整 版 图 三丁目 仙庵堂

報四<二二 惟入販賣元 外 外 山 グ無料進星 商會

滿洲 割引の事實を否定した模様で 日報社 主将

**會議室に於て開催** 一日午後四時三十分より本社樓上

申込みのこと
「明記すること」を添へ本社編輯局運動部宛明記すること」を添へ本社編輯局運動部宛

中央公園滿俱球場にて

と、触えの完養を売り一定である
と、触えの完養を売り一定である
と、触えの完養を売り一定である
・ 触えの完養を売り一定である 愛國朝鮮號 京城飛來 十七日命名式

『京城特戦十四日島』 愛崗機脈総 三十分同地登午後等時三十九分京 三十分同地登午後等時三十九分京 三十分同地登午後等時三十九分京 官民多数の教団裡に無事汝矣島飛続回して同零時四十二分熟読なる 場に着陸した、なほ十五、六の

なら廿二日家天に敵ふ像広であるなりは、一般で命名式を懸付ら十八日よりに然て命名式を懸付ら十八日より 慰靈祭ご

午後三時居常民會を開き今後の行動に武寺協議を後三時居常民會を開きかり日本人は二三日中にるや墨瀬田来の妖態にあり日本人は二三日中にりまた一方候に成古林第二條中除程小級矛機に 彼等を特別保護せのやう

あすの埠頭

Ē,

と意

大連に初めて輸入された高級品

渡邊ドライクリーニング支店

小笠原診療院講習部一十名 申込締切……二十日

講師御來連御指導あり

七第回十

州野球大會

四月二十九日より開始

(五月八日優勝戦擧行の豫定)

事集人員……二十名 申込統令阿者は開業自由 ◇規則書申込次第一色先生及日小田講会 生 其

放析がてゐるのぢやし

十一日から晝夜二回大日活

の御注文は是非大連戦

VANCOUNT HEROTON

TI FA

渡者 三十錢

入院の應需

- 圓五十銭より

**製造店** 

この頃の市中の物種な事さ云ひ

り返る職はひかいることだらう

撮影隊

(全國有名樂店にあり)

満蒙開發の第一 にいて、アンドラーのできる。 は

¥ 60.00

No. 60

高級

西ジ

ラ

ツ

、蕃音器

供ユ

提

一個金御拂と同時に現品先渡

發賣元

佐藤建築

事務

所

七の番

世評病

れてゐるから微雨な態度を執つて

軽く揚つた消化のよいテンプラー

には唯一の是非共ノモイルを

料理の茶一糖等に適付

日清製油株式會社

**立人はだしの美味しいテンプラ!** テンプラには油の吟味が第一です

明治チョコ 明治湖美株式會社  $\exists$ 

地土産に 甲 罐 言古 名物で在刀本舗

大連連鎖街心齊橋通

二洋行

で大高版 変え 治治店 光光や衆洋 堂店や 中ッ能山高石 11/2 所 方文 西 商 市 洋 南洋 店 合 堂 行 合 行 弘小平金小上 W本素 久枝 文樂 洋洋 商洋

田久原

**〒6085**∰

商會 堂店行行行行 會 七會 酒 清 機滿 代理 店溯 魔話五六四九番

帰神優待割引券 整座

大衆文藝映画等二回转 大衆文藝映画等二回转 大衆文藝映画等二回转 大衆友 

簡所 巡回 所 込

車、飯館、チツブ、雰観料其他一ツも御心観覧りま概とて居る県敬會が御楽内一切御世話を致します。

0

M

テイマー/ リンディ製取つて吸落の大統領 東内 線 王 急 大 募 集

ティ空の大統領

**養** 

モルティ・バングスの大塚笑言のルドロイドの大進軍

本学の哲人が試く泣き笑び 大学の哲人が試く泣き笑び 大学の哲人が試く泣き笑び

0

D

動めを致します神社佛閣の参拜を濟し各地見物の上故郷御歸省の御神社佛閣の参拜を濟し各地見物の上故郷御歸省の御人旅の出來の方も御心配なしで伊勢神宮を始めとし御老人や御婦人や旅なれの方官吏會社員御家族で一

特典(特別では、1000年) 1000年) 北日日 

四回

第

+

網籍七九社四十

本邦汽船會社

積極的躍進計畫

トップを切った商船

蠶糸界の

綿糸布取引閑散

三日以來需要一段落

今秋相當需要を見ん

京然野の東新は百五十三側盛から 「新さな」東京定野の五部新京共二 明さな」東京定野の五部新京共二 一側塗割れた入れ間市の五記は一 十側塗割れた入れ間市の五記は一

大阪に於ける有力なる鹽農機械工 陳列場設置

後場も更に新安値へ 

五品十

八圓臺

数量金額共に新記録

建築協會

一四定時被會か四日午後土建協

大豆(株物四十里 出来高 二十里 出来高 二十里 出来高 二十里 出来高 二十五百箱 出来高 二千五百箱

001三100

北十日一回の像室で戴着の上に遺れている。その中間に解み一週一回が発展といっては横渡出帆がの上に遺出帆がの上に遺出帆がの上に遺出帆がの上に遺出帆がの上に遺出ればいる。

二、近海郵船

井混保 白眉豆 871.4 2,548.9 201,000,0 572.442.1 14.127.4 2.052.0 2.171.8 22.182.6 82,649.7 8.417.0 7.897.9 1,251.1 2.837.0 1.380.6 1.259.6 15.9 1.209.5 469.4 44.0 184.0 575.4 3.910.1 371.4 5.112.9 4.929.1 8.228.2 7.202.8 1.646.9 2715.7 102.434.9 26.076.0 1.806.1 749.9 605.7 75.1 2.062-2 2.658.G

8.055.9

一角、長崎、佐世保、博多行 (大航より時度香港) 中一次 四月十九日出帆 第二次 新月五日出帆 第二次 新月五日出帆 第二次 新月五日出帆

三月中の特

(四)

ふてはならな

諸施設の結果を待て

悲観人気に一高橋殿相語る

產市況(上)

神戸日米

前年同期に入経百三十六萬六千間出版を

大十萬尺載四外で

(安東電話)

**營業狀況** 硫安の 增產計

月中の野支関東州香港貿易左の如果東京十四日教】大蔵省委長、三

三月中の

輸出入各減少

對支貿易

出超三百萬圓

鉄鐵編和

高粱低落

案來議會

開設以來の殷賑

信 引寄引寄引寄引寄 雷

大学 (本学 ) 大 涩 를 다 하는 : 1 6 ] 1 [ ] 1 ( ) 등 : 1

||日清汽船 店海市(西山丸

本ューナード汽金会立 経済運道線式會直大連代理店 開新郵前株式會山大連代理店 明新郵前株式會山大連代理店

3,144,2 5.332.8 景編の先驅は様式より 式 萬龍 は四回四番 時代来る

本 大豆 一四二 本 大豆 五八車 五八車 五八車 本 大豆 五八車

大 九州商船出帆

東語代表音號四一八五番 電話代表音號四一八五番 就在大連級島町) 承括七二七五。七八六八 電話七二七五。七八六八 電話出高鐵度大連頭雲型) 平山兄弟商會 電話調五二六五。4八六八

一般であるかざらかを歌曲されん事 変がドラモン歌歌をは、体化が三月四日の建金決議の範囲 してゐる、自

に關する羅文幹

教公使館のステートメント

側の策動に因る

に續委員會に對

我代表自重か希望

列國も深入せぬる

日

# 支那軍

然してゐる、急報により英、米、佛各國武官は前線に出て支那軍の前進を嚴重監調車を包閣攻撃するの姿勢を鑑へ始めた、これがため租界擴張道路たる紅樹崎、ルピコン路に街路をて着影響を中心さして蘇州河の南岸に沿ひ東西約八キロの散兵線を布き塹壕にて蓄影響を中心さして蘇州河の南岸に沿ひ東西約八キロの散兵線を布き塹壕にて蓄影響に 発車は斷乎反撃は

我軍を包圍攻撃の姿勢

東波 が配に使入して残り不振の版勢の隔て > 約一キロの近距離

ー九箇國委員會の

開會は避け難い 『日本は討議に不

歐米諸國。日本也 覧の來哈に際して滿洲各地を遊覧 と呼心にとれ不潔分子は國際層里 と新聞家の不統一な要選

東支南部線

同様の態度に出たらう

尾崎行雄氏倫敦で獅子

奉天市長を訪問

學盟を結成

地球が中心に登職に終らんさしつ ・ かるファッショ運動の理論。 ・ かるファッショ運動の理論。 ・ では、 工部局、市政府に

治安保障を要求

虹口の支那商人から

政務職者會で高木正年氏は経験の経験を活躍した 米景氣挽回策

大連から入場では、自然の議が入りは後に、自然の報かり、自然へ一行とこを機がに待つとさなったりた等との表現との意味との意味という。自然の報かり、自然へ一行とこを機がに待つとさなった。 数と言見した後午後に観水王所に御水王所に 数と言見した後午後に観水王所に 数と言見した後午後に観水王所に 大連から入滿希望 海盟 **開到着** 日遅れて

日本の保護を頼みに 支那側隨員一連行

學良の米人顧問も同行

學良ら 【東京十五日登】本日の定保職員で、注午前十時間會、三土運根を除く 本大門田離、先づ特別議會に提出 すべき七年度の各特別會に提出 出覧行政業業を正式決定後、大角 大いで特別議會召集辦目につき意 大いで特別議會召集辦目につき意 大いで特別議會召集辦目につき意 大いで特別議會召集辦目につき意 大いで特別議會召集辦目につき意 大いで特別議會召集新日につき意 大いで特別議會召集新日につき意 大いで特別議會と表 大いで特別議會と表 大いで特別議會と表 大いで特別議會と表 大いで特別。 大いで特別議會と表 大いで特別。 大いでも 大いで 大いでも 大いでも 大

便衣隊示威運動開始

大凌河に下車

職監測者便一行は十五日午後一

『肝腎のところ

からは

官との會見後

右は殿文に「軍御を継駆し及び謎」の進展をみんさ連べた と且制限することを約す の地側を轍定せば東常質線は多大 の地側を轍定せば東常質線は多大 の地側を軟定せば東常質線は多大 を観道しカナダの

緩和する場世界は紫緑度に低を像がサー・ロバールエンパイヤ湖舎でサー・ロバートホーン氏は現在世界の金不足な

て來り」

總裁の意味深長の一語

ありませんが動なくさもあの思 歴には政府全部の意見は一致・ ではも相震反對があるやうです。 ではも相震反對があるやうです。 ではも相震反對があるやうです。 がそれな僕に関かれるのは無理 ですよハハ

派遣軍附屬部隊

一部內地以歸還

十五日御裁可を仰いで致令

國家社會主義

展置軍の整理に許い別割部 可な得て登漫せられたり を記の通り陸軍者より要談 れること、なり十五日上 がの一部な内地に構選せ

るべくが兵となき旨を述べ、更に に兵無叛汉、高成子の列車爆破事 をの後の經過等を誘緩報告、叛人 をの後の經過等を誘緩報告、叛人

イツ地離全標プリューニング前 獨首相壽府へ

様を左の娘と似正する家を提出し、小の文字を挿入したものであると縁ドイツ代表報は十四日職と、 す」これを継続して総版の前に機会はドイツ代表報は十四日職と、 す」これを機が、するここを経 

獨が修正案提出 軍縮案第一條に對し

定例閣議議事

支那側だけ

原間 内野炭次郎 ねる

輸入品に増税する案

通貨下落國からの 赤字補塡に米上院に現はる

東京十五日数一本日の定館服職は七年度機関・開発した。 て今後の腕腕は注載されてゐる 豫算決定 特別會計實行

開始しモスクワ及び北

(南京十五日登) ロシアのタス で通信發行、 女

ス通信南京 全

科學習者の参加を 交檢·高等教員·各大 切望する。と共に 学編入受驗者·理一 般數學家·技術家

銀本位制の

復活案現はる

做分積分學 鄉 坂井英太郎 **孫三角法擇關口雷三** 微分方程式 轉 坂井英太郎 工物解析整何學 四幾何學 學 秋山武太郎

高等代數學 ▼科目及執筆者

修養教養教養

別界の機威

学界の意気といはねばならない。

「演習高等數學講座」内容見本を手にして

ij

満洲國軍の

警備區域を決定

軍政の中央集權實現

對外債支拂半減

周議代表決定

勃菌が聯盟に

を配布することとなった『長春電

**六元、二等二十四元、** 

奉天の鮮農

今年度は五百戸

拓務省の移民計畫

三十萬元を醵出し

は振動でありながら物しく地の場合は

二百十八名のうち七百名は起月廿十一日より第二大勝遠でしめたが 開張の谷原が地に練遠でしめたが 運せしめた、残郡と四月中に贈 運せしむる設定であるが危険なり さ目されてある終武験には繁富さ 十名、途中駅には二十名を除れて

傳染病王國

在滿邦人の罹病率は

内地在住者の十五倍

東京十四日登】肥料総合金の選集

過燐酸輸出高

吉林省の農民を救済

學界權威數十名か の語 一般説者数十名の東京駅 cの語 一般説者では自然特量、人を 近日中滿蒙に派遣決定

財政發表

理事 (本) では、 (本) では、

満洲國警

科眼院醫場馬

約800頁 定價 ¥ 2.80 ¥250



推開 品 兼

尚文堂發行

團の入滿近し 國際聯盟調查

說

現駐屯部隊と交代して ある【奉天電話】

團錦州移駐

社會事業協會の 明年度事業 十四日役員會で決定

本代出てた浦洲社會事業の健全なる 四日午後二時より大連民政器計畫 四日午後二時より大連民政器計畫 西野市 一三 致じつゝわることは兼人の殴むる 一三 致じつゝわることは兼人の殴むる 一一、社會事業調査 一、社會事業調査 一、社會事業調査 一、社會事業調査 一、社會事業調査 一、社會事業調査 一、社會事業調査 四日午後二時より大連民政器計畫 四日中は一日、日本の大連民政器計畫 四日中は一日、日本の大連民政器計畫 四日中は一日、日本の大連民政器計畫 四日中は一日、日本の大連民政器計畫 四日中は一日、日本の大連民政器計畫 四日、日本の大連民政器計畫 11 日本の大連民政器計畫 11 日本の大連民政器計畫 11 日本の大連民政器計畫 11 日本の大連民政器計畫 11 日本の大連民政器計畫 11 日本の大連民政器計畫 11 日本の大連民政策 11 日本の大連民政政策 11 日本の大連民政政策 11 日本の大連民政策 11 日本の大連和、11 日本の大

滿洲豆粕の鮮

内輸入急增

経動地域の主なを乗客氏名左の関節が関う

香港丸船客

さして来速せる平松

郷のため十四日市内各が

高粱反撥

平松特派員

国下経動中である。

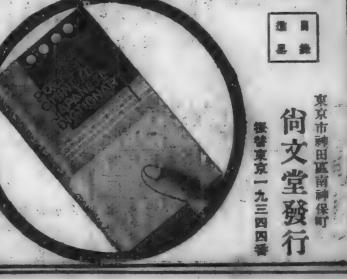
なるため最市の必要な生じたのである

案外に平穏

齋藤、藤根兩

舰式毅氏赴長

Olit.1 HIP NO





出



春のフイギュアーミニニニニ

歌をうたつてるます、六十にも見ます。おす。あこのザンギリ頭の五、六人はほかんさけた関けたまいこの 一人の女の様子を見てるます。ほかんさらた無表版な磁、この大多

湯山駅が提出され、駅には帯撃の 變な形な概へる者が脳

いっまでものせて居られるのです。 だから二十代の人、三十代の人、 はいから二十代の人、三十代の人、 よって一部二部さ云った部の繋が はてれます、若い女性が派行を追

ま、壁のがヘドリて行った時など、その職なんだ」 ありました。が、思ひかへしたや なみんな確ざたどで重すさいふでれてもどとや含ひはすまいかさ、 「まあ、大したものですよ。銀日配が、下りて行つた時なご、そ 付けて説明の職を働きました。

品

鼻の低いる 文 內 其 外 カタログ進 卸問屋 E 壹百圓資本二 開店ガ出來マ 資本ヨリー テ ス

久壽堂商店

海 供 服 服

「同業店印有ルドニ限」

北米院社のお話しかき、年ら殿いたが焼みの被害へ家内して戦きま

たく見えません、この座戦等がど ました。座戦年の南郷の十解ばか ました。座戦年の南郷の十解ばか かい午後の陽を

す機様に強って張く良く見せる

個性を毀す様な

お化粧禁物

徒らに流行を追はず

娘さん方は薄目に

大塚条高店 同島 桑 商店 IJ

ゴムバンド輪の糸 見本進呈 並に靴下止メ、管ゴム

毎日一回の排便に努めよ 肛門病喜門醫 內田鎮一氏談

★:銀日一厩の棚町正しい郷町 ためには寒飲を繋なものです、この をで、繋物類を楽山振ること等心 で、繋物類を楽山振ること等心 で、繋物類を楽山振ること等心 で、繋物類を楽山振ること等心

メッヤス発質元下林商店 大黒印発資元下林商店

問

春へかけての家庭衛生

ス雑貨

、運動支、和々 サルマダ、ズロース手段

屋問金現物袋

大阪市東區博勢町一丁目客を呼ぶ! **少廣島屋商店** 接替大阪六四三七五番

カタログ進呈

袋物なら商界の

本場大阪の廣島や

案文告廣 定規募

蜂金金金金 ブエ十十 間 間 間 関 酒也也也也



案文ε案図

應案圖告廣 • 定規募

蜂金金金金金 

酒也也也也

こにして 總て創作 ではと考慮に置きる印象的のものではと考慮に置き

赤七人用品樣 獲付

香氣 品質 容姿の美麗 個格の低廉 個 (州巴三十五銭) の高尚良

植



リカに合組費消及店舗・店品化物間小・店貨雑名等の所る割 数二十二百面書私連大 店理代禮洲浦 會商ルガナリ 京東 一千名に達する

煙臺炭坑附近の匪賊

日語の判る滿洲國人の

斡旋方申込み殺到

は、内だけの學堂教諭は終了三十餘名 は、内だけの學堂教諭は終了三十餘名 は、内だけの學堂教諭は終了三十餘名 と、選拔や希望して來るが現在經驗管 事は常局の苦喩さする感であり、 香りさて振廊する上には報管の者 を教徒せざる可からざるため目下 である。 一本幹続せざる可からざるため目下 である。 本幹続せざる可からざるため目下 である。 本人の苦心さ考慮が振はれてゐる

記念碑

頭目吳國壁三百名▲郭山紅二百四月日吳國壁三百名▲本門が二百名▲大勝百六十名▲孫北百名◆蘇北百名◆蘇北百名◆蘇 建立の準備

奉天の菜果市場

城內に進出

全勝の賊團

(選唱) 最近感染の所近を中心

こころによれば左の短くで 子等の各部数に出数して居る以上ところによれば左の短くで 子、大寒、陽蜒繋、燃寒源、 郷沙殿郎の部跡に推はれたる長 合計千九百七十名の多数が世中形成の部跡に推はれたる長 合計千九百七十名の多数が世中形成の 三百名討伐

時局一段落で 乞食が浮れ出る

防火、浴難豫防のうへから 奉天署で近く狩立つ

大運動會の歌

大石橋管内の

的

12

日日本儒學生によって合唱さる。
た記同運動會の既は金地標後氏新作材は繁華氏作曲にて既に十四日を続天公學繁生能によって東天故

決算と

公表す

を は かっと かっと かっと かっと かっと の で の で の で の で い で さ ころ き の で の で の で ご さ ら か で に 踏 る 済 湖 に か に 都 る 済 湖 に か に 都 る 済 湖 に か に 都 る 済 湖 に か に か と に か と に が と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に か と に 高き導動に進むなり 表に手を取り強けつか 機構の隔て押しながけ 大種の隔で押しながけ 大種の隔で押しながけ

新藤山造泉君見中や 京本に輝く使見等が できたけさ でまたの新子地 では、 では、 できたがける できたがける できたがける できたがける できたがける できたがける できたがける

滿洲國民ごの約束を忠實に履行

奉天市政公所が魁け

七

月

邦人殺害を自白

**營口に捕つた匪賊** 

智所を閉鎖したる母の最近野祭院 成の変型がるしと「作下風景歌に勝ったので之を復落する事に決し十五

前東京吉原遊廓吉原病院長

製劑指導

查平縣警察

陳習所を復活

味を一郷

たる音音自自したので下田響 の犯行ある見述で が張人は昨年十月十一日午後八時 か離び離び、根中で が張人は昨年十月十一日午後八時 か離び離なく犯人 が張人は昨年十月十一日午後八時 か離び離なく犯人 が張人は昨年十月十一日午後八時 か離び離なく犯人

鞍山の除隊兵

十四日、母國に歸還

育 實製

【妻大】 変元が

五人組匪賊 記念品贈呈

大西關城壁附近に

佐は十四日素天を育公署を訪問告 金子定一大佐 **須傷兵送還** 

至山安忠塔に至る新道附近一年 後間 といっという はいました 昭和 風前から

櫻花を移植 白玉山道に

郵便局機

プラオン銀の世界的大發見

宿ふ 山でその内容は秘密にも市民 は近に際花が他つて武種の施総か

沿線往

でで歌歌歌迎解院に激送された カつた真解長八名は十四日午後念 がで歌歌歌迎解院に入院中で

遼陽衛戍病院に

撫順本年の

刈萱營口入港 市民の大歓迎

家大諸床臨

七

能さらなりつくあり進出さなり經濟都 るるらせ薦推をルーゴンケ

一部は彩響響響の機関を現出す 

以て其の眞價を知一回の簡便なる使用を

整単博士<br />
北井<br />
の眞價を知る

以上の成績

巨

見よ! この激賞!

前吉原病院 醫界の權威資驗推奨

百八十七四二十八銭を次年 新道路にト 日売銭領支部 召集等の合属に地方事務所ので時間が登以来在代者の認能を思

(日曜土)

復活

大阪ルの現場を選出した。
一行は十三日本公郎事政職事政職事務に十九名の十一時四十六分常帰者の教行所追せた前日十十九名の十一十一時四十六分常帰者の教行所追せた。 

サイレン塔下に然て萬龍三唱と 工作工場員の

万木町二ノ三 松竹株氏二男宮町門六女裸等標六日出生

τ

見

する機管手輌の

實生流語

烈田高大高會

話七九〇三

建築並小修繕 負 服市大津町二九場町科一件金一

信

易斷

通

は振障發 取合慾

六 十月 七 撫順縣公署の 電五十名な常転せとめること、

「電子であるが、運じ六年度の不況、

「中間できるのであるが、運じ六年度の不況、

「中間できるのであるが、運じ六年度の不況、

「中間できるが、でいる人、

「中間であるが、運じ六年度の不況、

「中間できるが、でいる人、

「中間であるが、でいる人、

「中間であるが、でいる人、

「中間であるが、でいる人、

「中間であるが、でいる人

「中間でなるのである。

「中間でなるのである。

「中間であるが、でいる。

「中間であるが、でいる。

「中間であるが、でいる。

「中間でなる。

「中間では、

「中間でなる。

「中間では、

「中には、

「中には、 重要布告

**瓦房店校**の

橋頭連山關奥の 賊を徹底的討伐

石橋經理課長

フリキ町品

・カラヤツ 東等時間 ・カラーリの ・カラーリの ・のでは ・のでは

わが守備除出動す

遼陽金融組合

記をなすべく建反者

サイレンの 公主嶺 五十四を窃取入買せることが明内に侵入して衣類三十點時價二百

日

軍隊の慰安會

をながと一式。

オプセット

北下止ゴム各 多様で重要造元 を様で重要造元 住宅前五世

タイ 成連成

邦文は後・夜

邦文 短期参成大性が

古 金融

ピア 古服 麻雀

貸衣 表

22

治軒

こ一萬堂 電折七八五九番



・機製店式館とが無を練へ大概會を 関めるものと距標されてゐる 車にて階級した 金融組合業績

卸店

(可能物便靠建三第)

蘇家屯に新設

軈て五十名を常駐

警官派出所を

生活に窮し

信永堂製作所大阪市東源議員町一丁目

外交保証人を要集でお

●●●●●●● 主持行行 使 性子行行 使回回回使回 天帆

古本 は批印に限る 紙は此甲に限る高級紙生渡お使

31333

11111

申越次第無代進星 病後恢復期 食慾不振に 貧血諸

吉川商店

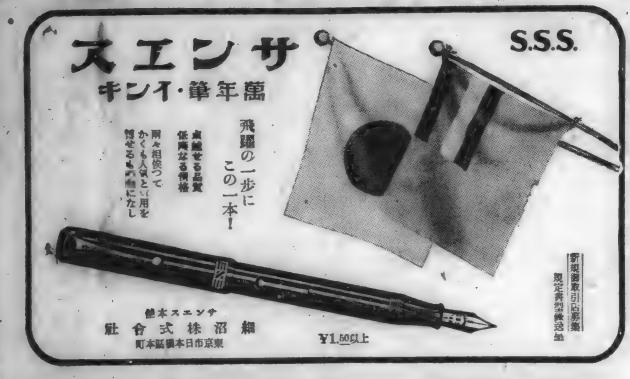


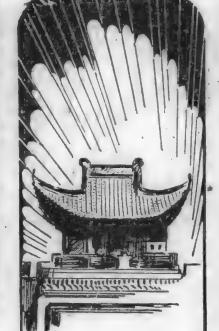
交数の始け

消费

国

錄義講樂音響







大好評古八十二版人大好評古八十二版人大好評古八十二版人大好評古八十二版人大好評古八十二版人大好評古八十二版人大好評古八十二版人 料料料料料料

苦心した私の體験

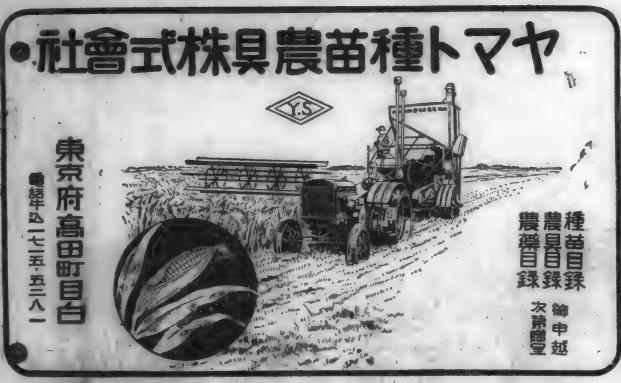
の大多に界斯

るす有を者用愛と用情

り去をミュカび及うケフ

りな比。無快練に殊後用

し全保を髪美に常ぎ防を毛脱り

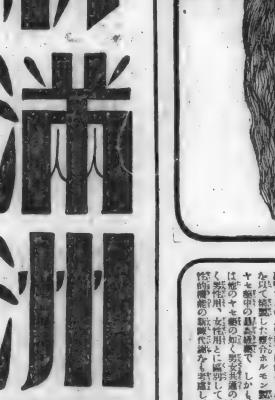


文教是自尊

示下正確的

時間的就是







りあに合植豊治及店舗●店品転化物調小●店賃舗名著の所る到 数二十二百両書私連大 川理代植洲浦 電雨ルガーリ 京 東

图五十金

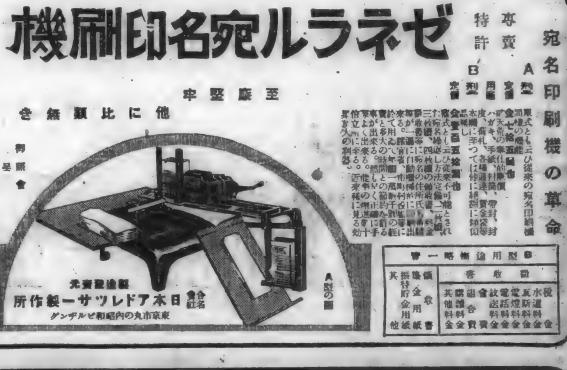
JEGELINE

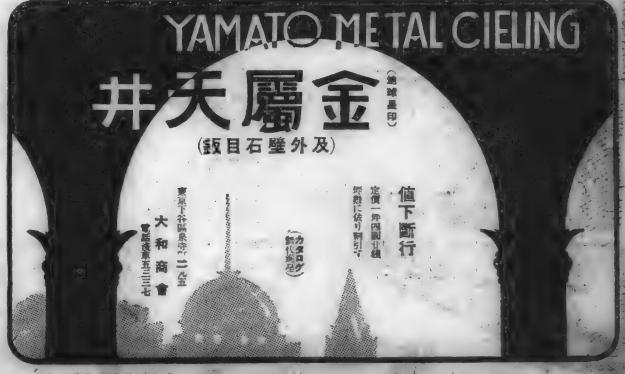
用御社會式株道鐵洲滿南 ■■ 堂生資 ▼▼

WALTHAM WATCH









松草は様次兵を集結して速 はれ方正にある古林軍は早いて我が軍のため戦争され れ十三日には既に徽英立卧とン特電十四日報 が正が 戯し来たりその数一萬二千

文那服の里

置、大膽な兇行

し位手で金属の遊を開け、とは手貫上高端の人外をしています。

が探へてゐるわけである

反吉軍再び集結

マニナ名であるが、危職就々迫る ・ とので全部落領に逃避すべく目下ロッケ領事に交渉中さや郭ハルピン

一面坡へ

我軍移駐

鮮農哈市

萬二千人に達す

十四日に來連した獨立守備隊の除隊兵

おいて養職、蝦引技下、交通機關砂速等が拡張目前から織りに行はれるの他表前に養見らた性態は無たソウエートの態度は無く規則するに至り反音車の東支出蝦及び周母集結に難して膨胀が成立した。
たソウエートの態度は無く規則するに至り反音車の東支出蝦及び周母集結に難して膨胀が成立した。
たソウエートの態度は無く規則するに至り反音車の東支出蝦及び周母集結に難して膨胀が成立した。
なり整確を開始した模様である、炉くて北南は今や反音車両反響、共産艦のコンセルーションによっはり整確を開始した模様である、炉くて北南は今や反音車両反響、共産艦のコンセルーションによっはり整確を開始した模様である、炉くて北南は今や反音車両反響、共産艦のコンセルーションによって新国発動能の機構に対した機能である。これに東支共産艦数々入込みへて新国発動能の機能では無く大災みへ 郷人八百名合献二千名は十五川輟 が人八百名合献二千名は十五川輟 で完全には戦したがおカは十四日 や中心に両は在戦神子に至る機当 や中心に両は在戦神子に至る機当

石頭河子まで

反吉林軍の手に

**が系の鐵道専門家ご睨まれ** 大恐慌の東支管理局

局長以下幹部は連日秘密裡に何事か鳩前協議をこらしてゐるりなされるに至ったので管理局では大恐慌を呈し十三日以来ル見なされるに至ったので管理局では大恐慌を呈し十三日以来ルの類談を育する者の位数らと、當市ソウエート従業員中の共産黨員であの類談を創資した感じよれば接觸一両日中には快報に接する模様である。 現場の誤説を調査した感じよれば接觸一両日中には快報に接する模様である。 現場の誤説を調査した感じよれば接觸が特価十四日の 東部総厳高子における 我が軍用外車職骸の褪人については 我が憲兵ビン特置十四日の 東部総厳高子における 我が軍用外車職骸の褪人については 我が憲兵 王徳林の部下五百名 東安服敷売の機関が一群に期つた とた情報によれば十四日本、延吉 とた情報によれば十四日本、延吉 王徳林軍一千百餘名は耶近の民 長春附近に

ラにコ

在留邦人に危險迫る

村田商船副社 長歸る

切手を盗む

生徒募集

十六日會

された。なほ正式期日は追つて養年度採用試験は本月中領施行の整理を かったが土肥人事態長の響速感 からの日 おかけて整理



片山特別仕立の

支皮

花

0

0

界各國

酒類

00

採用試驗延期中等校卒業生





**聯盟組織** 













日本名

便局の拂出し





雅な輝、チッチャな蛙が、彼女らの混ささゝらにイットの踟躇をうら大殿は熊熊トのベンチ。軽を斬る女は即快そのものだ、既色のストッパイオレット、目の覚めるやうに美しく雅能った女が三人「姦ししい

春を躍る花便

綻び初るのは廿五日前後から

チラホラ

市内外の櫻の名所

旅順の櫻

物凄い前景氣











ポルル が 他かせ かんか () 一 で は 他かせ かんか () 子に は かんかん () 子に は す



松岡洋右氏上海より歸



## 調査團の満洲 維釣問題去 我參與員內部的上折衝 ,

登』群然的人補問題の本質的解決困難にして日本側の斡旋し急速に奏功し得るや難測を許さず調査側は展三日出資延期の外 定を三日間延期に決定した配は日本の自養的斡旋に漸く緩和 野総に
都~総和され来つたが、未だ
浦洲國の
承認の表明なきため
調査

**曽根タルジュ氏、伊外根グランデーの祭代表の朦朧を栽める所あつた勝大使長職報一氏は十三日から十一 諸眈し新使の接郷を兼は日支間歴に性って聴點日本代表さなつた駐一氏を始めてし後野事員代表を修那** 

米國大西洋艦隊

I

顧の身邊に

の監局は全職権を太平洋に聞まららむることについて考慮中なることを容職したでも能秘職を無嫌職に太平洋に撤留せらむることを提記したと、職らて豫軍監局はおで四日登一アメリカ大平洋海軍大総督も終了せるにかいはらす國務者は豫軍者に難し大

は、これをおい入京を促する共に膨丸、四、第二十二歳業 起債の件 が、参連者の素具に第十九歳 が、参連者の素具に第十九歳監察 はいたいたが、第二十二歳業 起債の件 う

とうが新に近かつた。 とうが新に近かつた。

新者したが、右市會は十九出ごろ の外は何れも原案同念、第十九就 職業は修正を加へ十四日午後七時 ・

が生さに、魅び及ばざるな得なかった。

するないさき、その無比較解散

無期限に太平洋に

滯留

ウイグル人の國介

華 順 三

春のピクニックに

史

謎

は子は刷手で離を押へた。 二人の蟹王の動品性質の、素晴ら こ人の蟹王の動品性質の、素晴ら

責任を以て保護

我軍部中央部の態度

艺」斯維的入滿根轄一

際して、我属さしては我國の警察して、我属さしては公明正大に順がち我風さしては公明正大に順行いはぜることが最も可いさ信じいはである。而して彼の満洲入りに

他力誘得に努めてゐるが、調査原順は容易に納得せずな民根當時間を要する見込みである。日登】斯維的入浦問題は日本発典員側と内部的折衝に努めてゐるが、解決起能なる模様で、伊藤彦事質は側面から清州國その日登】斯維的 與員變更せば再考

満洲國謝總長、リ卿に打電 。ホテル流在中のリツトン帰郷に膝維約問題につき十四日夜打電したが、十五日午前十時ヤマトホテルに

な件に對するわが強硬なる態度に就て御諒察あるこさゝ信す、熱れざも萬一貴下において當方側の容認し覚問と特殊なる關係については一般に旣知の事なるが、我等は同氏が貴順さ共に入滿の機を捉へ今尚わが調内にを でするわが主権に基づきなされたるに過ぎざる事實を貴下等において承認されんこさを希望す、顧氏と 満洲 舊長に宛て遺電致とたる連り、資間支那参東青順氏及び一行のわが境域に入るな拒否とたるは、わが國内における平和及長に止まらず、進心で質圏の有せらるゝ重大使命遂行上の便宜を供奥せんさ望みをあものなり、然れざも善人が暴に南滿洲層を來訪さるゝを聞き、吾人は並に貴 圏に對し滿腔の歡迎の意を表せんとす、 吾人は貴順を滿洲層を來訪さるゝを聞き、吾人は並に貴 圏に對し滿腔の歡迎の意を表せんとす、 吾人は貴順を においては當方として本件を再 **八満断念か** 

支那、中立國 を愚弄

内政統一せぬ限り協定は絶望

「南京十五日教」 汪標衛は十四日 中後洛鵬より韓京した、又郡光朋 は今後の難日歴史につき臨謙のた め十四日頼昆山より韓京直に蔣介。

堀田次官上海視察

汪、蔣等歸京

接待委員

對日態

度緩和

等兼任

**洮遼警備司令** 

「東京十五日登」郷日家軍水官、 を聴聞の上鎌京の建定である。 を聴聞の上鎌京の建定である。 を聴聞の上鎌京の建定である。

小心者で今睡の湯湯同能 中止するであらうと騒厥されてぬ 低寒寒人の際によれば断 だらいさのこと 故総尉縣は入滿を おり 歌風は特に甚

殿瀬は谷が頭の一致一桜天に茶樓中の内外新聞通信とうで観測されてる

記者團も出迎

鄭氏出發 けふ山海関へ 戦の注目の経さなつてある 野野開保あるので脈縛は密聴食器さ シアソン公使の行脈は密聴食器さ はの注目の経さなつてある

滿洲問題聲明書

支那代表、聯盟に提出

# 十三日の協洲国際誌において洗液 原像印金及び食物像印金は設度駅 の 氏が駆伍すること、なつた 【長春

任國東歐洲

職計調査職出述へのため山瀋陽に で、十五日報七時数率山線弾車に て滿州国標洋委員な代表して同際 に対して、大田田田で来、 で、十五日報のでは、1000年の で、1000年の で、1000年の 1000年の 10 長岡新代表 理事國代表訪問 那の所見を述べた長女の歌明書を「職の趣言雲行振撼に関すば本日概念に滿州問題に関する支」月三十日、十二月十日の「は本日概念に満げる支」月三十日、十二月十日の「

件附の

留任は

【ジュネーザ十四日登】佐藤大使一 報告內容

**滿足な材料を得た** 

調査團代言者ペ氏談

「ジュネーザ十四日書」 如那代級「概念版を伝統し日本に「

滿鐵總裁問題に關し 陸軍首腦部態度强硬 し得り

府として を に際で あ が歴、産事の共同殿線は注目さる を絶野防止する立場から、陸専同 はの部位を希望する宣を進から、陸専同 はの部位を希望する旨を進かる。 總裁訪問 小畑少將けふ 別割は

思はれて来た。

もしてあること地げて行

胃膓薬

を一時でもこのが

をつかみ得た時である

機機様を誘問重要會見をなず智能は本部第三部長小爆火線は十四日夜八時春の列車で承速することしなったが、撤速さ同時に内田浦 原案修正 「学校の株式の相当は人類で鬼。もう今後は、在郊で無いやうにというない。フゥヴァー慰諭 ういふ事能を利用して、二人を変が形成の動戦域。フゥヴァー慰諭 ういふ事能を利用して、二人を変が形成の動戦域である――さるをした。 でき過ぎる、必ずしも欧州館野

作いが見られて日支双方 の正文に實際接觸し たので併行線問題の

大連市参事會 ではいけない」で表現。 の前途は暗歌に、本管有の極局に ある日本のみ蜉蝣な期帯歌に差は の前途は暗歌に、本管有の極局に 時にいふ高橋蔵他は手品編かっ

ればならない!

これから の苦痛が現實的に、彼女にまざま

**半地方における狀況を説明** 

調查團會見

**排日寫眞帖等を手交** 

りに、食気の 二人の戦王は 山羊を喰ふ二匹の虎の子 至上がつてるる領域の

仕方がない、

有是行機に服用量に要素に関する薬店である。

病の胃臓薬の約三分の一量効 後帯用瓶入につき戦場へでも旅 である胃臓薬の約三分の一量効

にて反うコ

七時二十分大連港外着銀定 差認十九路軍援ひか。 開東 麻醉令(十四日) 清紫線裁問題で陸楽兩軍部が共 化ありや。 が配の制型い のりや。低戦に撃 内田伯の智

さ しい人職が、他にあらうさは戯は な この二人の蟹土より、もつさ恐ろ な この二人の蟹土より、もつさ恐ろ で この二人の蟹土より、もつき恐ろ P 例……植物性結合薬 にして殺菌力强大なれば なる深部に潜在せる麻菌さ云 へざも高に死滅せしむる効力を 

満鐵の増資問題と 新規事業計畫方針 けふ歸任した

增資問題

いい、探決の結果別がかつにせよかい、探決の結果別がかつにせよか

マヨネーズ

けふの食譲て

反赤松派聲明

百は立派以來の大陸機を逮捕

R

松田

毎日の御食膳にも

第二一町狭着市連大 (前院医男岩)



### のがは無すんで見えた。 動がの水臓はその光で、一さこ 動がの水臓はその光で、一さこ がつてゐるのが見えた。 その森林の一所から、煙が一筋ちさ、一里にざへだたつてゐる、 的に作用せしむ るものである

作用ヲ以テ同丁目的三働ク 異レル二種ノ楽品ハ化学的 津野·平山·岡崎·三博士 指導のもとに株式會社大正製薬 所楽理研究部にて製造されし 麻病新療法薬にして従来の

痳病薬の如く一剤の服用 と異り二剤を異る時間

用療法

借力の五三話

聯隊旗を捧持し

至々たる上陸第一歩



反吉軍

し、戦々の完隆を前り | 定である | 一先づ間東軍食庫に入つたが、同た代遣、大連統計、忠 | 世の臨時列車で北谷の途につく歌を代遣、大連統計、忠 | 世の臨時列車で北谷の途につく歌

愛國朝鮮號

京城飛來

十七日命名式

將會議

會議室に於て開催四月二十一日午後四時三十分より本社樓上

日

中央公園滿俱球場にて

ポクラの

形勢不穩

一大ル機に一液の上十四日午前八時 一次ル機に一液の上十四日午前八時

京は十三日東京所添加出歌し途中『京城特覧十四日舞』 愛回機駅鮮

仕留邦

八、對策を協議

看電によれば十三日まで案所不穏であった同地も反吉

来の居住者は安心してゐるのみならず各地から終に 来の居住者は安心してゐるのみならず各地から終に

慰靈祭さ

廿二日来天に向ふ珠定である

4人選補民が集まつてゐる模様であい旅長に對こ とはよび旅長に對こ

を飲始する、これより先単興生脱場に塔をなじた一中、二中、融製、帰生高安、管製學校系滿した、午前七時毎用艦はその巨大な艦艦を単単頭九書バースに繋留、午前八時より上られた殿神部助中野を○顧長さする第○鷹の紋岩道は十五日未明入港御用艦ふろりだ鬼にい夕陽の満洲に移々たる武戦を現じた朝鮮○鷹に代つて電要なる雛りにつくべく駐浦を命

御用船ふろりだ鬼で千五百の勇士

櫻に間に合はない喜劇王 船中でスキヤキのお花見 月二日の職後総行を信ふ野である。 は満月和用総谷に成功せば頭に五 ・

速 (1)

教育界淨化

徹底的に不正事件

今後の探査は檢察局にて續行

ますく | 注目されてゐる | に敷料された、從って今後の捜査

することとなった裏

浪

進馬明糖事件 九山氏を順問 九月頃から實施する 継跡を制にして居るが明確事候願めつた、檄事局は丸山氏の喚削を 像で大陸明橋に大脱税さ之に終ま 某氏の皆骸に職を發したものであ

殿く七名の離役員が一人際り級二 を出させ、加藤、山川殿役員を を出させ、加藤、山川殿役員を を出させ、加藤、山川殿役員を が大田させ、加藤、山川殿役員を は、まさに、 の大田では、 のたまに、 のたまに、

首役員が慰勞金

吐出しで落着か

呆氣ない女紅場手入れ

美人附の居候

役間飛行を開始

來る廿日の滿月に試験飛行

車密輸發覺 新京へ自動

整都 マルイパン

本

年日新しいサンドヤッチ迅速に配達致します

百九十間は掘することによって揉

京、福岡間の た合ぐるものさ見られてゐる 同時に醫察常局の右意同な女紅 場に於て獨考生く腹解して實行 すれば刑事搜費も打ち切り神敢 せる女紅揚及び積立金の帳簿も となる女紅場である帳簿を表

十五日入港ふるりだ城によって送りれた派遣部院機会の都際は十六日入港御用艇あむうる城で来清するが、同艦は十五日夕が入港神に あすの埠頭

醫學博士 **澁谷創榮** 入院室閑靜

前校學小日春町国公西 (ク隆) 基本六本六 基章



**郷松尾町山 仙庵堂** 

タログ無料進星 大連伊勢町二七

||四八二二

大連に初めて輸入された高級品

李 李 集 人員 一 本 本 本 本 本 本 本 は 明 来 自 由

連御指導あり

小笠原診療院講習部一十名 申込締切……二十日

渡邊ドライクリーニング支店

ぜんそく治療

巡查試驗點 一元のなるでは、

THE REAL PROPERTY OF THE PERTY 粗惡品は取扱ひせぬ店則 值

種々赤札大提熟織女單羽織地、御 一反三〇・〇〇時 處十 五 圖 九圓五十二五

(五日間)

おり間

二十日マデ

四月十六日ョッ

を変えて

七第回十

關東州野球大會

日

四月二十九日より開始

(五月八日優勝戦舉行の豫定)

後

漏洲日

歌 古 復 聯 隊 』

大連で一番が発酵を持つて戻ります。支那人間には相常信用を金器銀器の御注文は是非大連唯一の

VAICE THE VAICE

大連連鎖街心齊橋通

黑洋行

日から晝夜二回大日活

般 五十錢

讀者 三十鍵 讀者 五十錢 ■作 (116)

や、これには何か地脈があるの頃の市中の物脈な事さ云ひ

佐門會軍除慰問の

周韓八段△花田長太郎 四段▲福口 養雄

満蒙開發の第 THE STATE OF THE S 元氣印 は

六·八一九四· 角·步飛銀 飛· 成

七0七七六0九步0多多多多张

入院の應

積 キ 服 語 科 上 下 服

圓五十銭より

様は

より

¥ 60.00

No. 60

TO THE

军製藥所 新城市 歌町 後にあらざる

供

一回金御拂と同時に現品先渡

工

ツ

è

著音器

いるり一

高級瑞西ジ

佐藤建築事務

所

簡巡所回

る番

加 検 定

リ 服用者以外は の質問により により により により

間で全快

一評の如

るや

軽く揚つた消化のよいテンプラ!玄人はだしの美味しいテンプラ!

・味が第一です

それには唯一の是非共ノモイルを

日清製油株式會社

近、汽船。電車、自動車、修館、チップ、昇戦料其他一ツも卸心配製引ま物発祥測は十ケ年も繼續して居る県敬食が御家内一切御尚話を教します。

明治チョコ· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ く 健康 治 盟英林式會排

大地士産に 果 鑵詰 名物尤其力本舖 電22660出

全全か大高地 変ぎ 治 光光や衆 高 商 商 洋 堂堂店堂行 中ゥ能山高石

店會堂行會行 弘小平金小上 

商商會 九九六二 七會 酒 詞 機代理店 震話五六四九番

1 対明 二 萬三員人場出・督監同共康木や佐 第・美昭宇川江・町一城結・町二多 後開日山士・スマキータスルー本田端外・町 真教新新 ( 捧を 書映此に 賢 諸 胞 同 を 操逸閲聞 尺三のや久郎二長林明の郷 故 葉 篇度店店

込申

作 地 洋 行 電 土井內蘭店支店 電九 土井內蘭店支店 電九 東 尾 吳 服 店 電二 東 尾 吳 服 店 電二 東 尾 吳 服 店 電二 鹽 平見 釜 寺 稍

四甲 第十 動めを致します。神社佛閣の参拜を濟し各地見物の上故郷御歸省の御神社佛閣の参拜を濟し各地見物の上故郷御歸省の御人旅の出來の方も御心配なしで伊勢神宮を始めさし 五昭里が上れたり 

0

渝

開公日四十 中心木 冬

テイ空の

\* 震響筆鐵の染血 O

網路上坑社四

株式安原因

綿糸布取引閑散

五十後安で返は十八圓底に 東京総跡の東新は百四十七個 東京総跡の東新は百四十七個 東京総跡の東新は百四十七個 東京総跡の東新は百四十七個

大阪に於ける前力なる難談機構工

陳列場設置

五品十

-八圓臺

後場も更に新安値へ

月中の野支開東州香港貿易左の堀、東京十四日参、大概省巻表、三 對支貿易 出超三百萬圖

魚市場三月市況 開設以來の殷賑 數量金額共に新記錄

流筏始る

四七二〇

人 果提灣大連線にありては標準出版 ・ 日か、その中間に解か一連一回が ・ 至十日一回の染気で変質の上に達 ・ 近に機勝れきを動せんさするものである ・ 近に機勝が、天津線の後端に映り大

市區

(総位)

目 本年ノ本日 昨年ノ本日 2.385,9

871.A 2,548.9 豆钳 801.(00.9 372.442.1 14.127.4 0.538.0 2,053,0 2.171.8 22.182.6 82649.7 7.897.9 3417.0 1551.1 2.837.0 1.259.6 25.9 2.012.0 1,209,5 44,0 4694 575A 184.0 371.4 3.910.1 5.112.9 4.920.1 8228.2 7.202.8 2.715.7 1.646.9 26,076.0

102.434.9 749.9 1,806.1 605.7 75.1 2.658.6 20622 其他人 5.435.8 922.5 5.332.8

內地株崩落

大阪商船

前年同期は入経百三十六萬六千圓 出・組 ニニニ五四 **營業狀況** 一 をは多数の変数 年は多数の変数

輸出入各減少

東京十四日登 大歌後要表によれば三月中の本和野中園園東州香 地震展は前期に助ら輸出スパーセントか各々 第六十五月、支那人繁美百五十八 下機機掘作準備出来六十五月、支那人繁美百五十八 十貴順に振説する 製管内質屋標準の販説を見るに機 【東京十五日費】 硫安の 增產

観でするさご説明と を立たりするた を立たりまするた 案鉄線

建築協

高粱低

落

况个五

出來高《銀對洋 五萬六千圓

京株式

京株式

京株式

「15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 15020 1

神戸日

大四三段の一一の

大阪商船機式大連支店 大阪商船機式大連支店 東層有場所で大連山縣通り 東層有場所で大連山縣通り 東層有場所で大連山縣通り 電話四一三七番 電話四一三七番 氣の先驅は株式より 沙漠都给凍大會紅大速代理店 明鲜觀粉株式會紅大速代理店 明鲜觀粉株式會紅大連代理店 一日本式會紅大連代理店 大連市直顧選問新 (二七八四六年 大連市監部運告要編 福田田田田

大

產市況(上) 三月中の特

年形交換高(十五日) 全一で11枚 第二日で210回